

令和6年度バイオマス産業都市選定委員会の概要

1. 開催日 令和7年1月15日（水）

2. 開催場所 農林水産省統計部第1会議室（3階 北314号室）

3. 出席者

【選定委員】

芋生 憲司	東京大学 名誉教授
酒井 伸一	公益財団法人京都高度技術研究所 副所長（欠席、書類参加）
坂西 欣也	エネルギー・エージェンシーふくしま 代表
竹ヶ原 啓介	政策研究大学院大学 教授
塚本 修	一般財団法人カーボンフロンティア機構 理事長（座長）
野村 充伸	株式会社フソウ 取締役会長

【関係府省】

内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

4. 概要

【要旨】

バイオマス産業都市選定委員会を開催し、4つの視点（①先導性、②実現可能性、③地域波及効果、④実施体制）を中心に、応募のあった市町村についてヒアリング及び評価を行った結果、1市（神奈川県秦野市）を選定委員会の推薦案とすることに決定。

【総合評価】

地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸としたまち・むらづくりを目指す構想となっている。事業の実施にあたっては、以下に留意しつつ取り組んでいただきたい。

- ①民間事業者等関係者の連携を密にすること
- ②事業の実施に先立ち、定量的な事業評価を行い、十分なフォローアップを行うこと